

初めての オーケストラレクチャー

いつも授業や学校行事で使われる体育館が、コンサート会場に！
その驚きと感動は、子どもたちの心に深く残ることでしょう。また、オーケストラで実際に使われている楽器を間近で見たり、一緒に手作り楽器などで音楽に参加することは、子どもたちに「体験する音楽」としての楽しみ方や接し方を提案することにもなります。オーケストラの「生の音」の持つ迫力・響きの美しさ、そして何よりも楽団員全員が持っている「音楽を愛する心」を直接、児童・生徒の皆さんにお届けいたします。

<編成例>

オーケストラ(35名~)

本格的なオーケストラ編成です。モーツァルトや、ベートーヴェンなどの本格的なクラシックの名曲をお楽しみいただけます。また、指揮者コーナーや吹奏楽・合唱との共演など、様々な体験ができます。

管弦楽アンサンブル(14名)

オーケストラの中から各楽器1名によるアンサンブル編成です。

それぞれの楽器の音色やハーモニーなどを、存分にお楽しみいただけます。

室内楽編成

弦楽四重奏や金管五重奏など、多彩な編成をご提案させていただきます。

小規模校や学年・クラスごとの鑑賞会向けです。

<プログラム一例>

- ・マンシーニ/小象の行進
- ・弦楽器紹介
- ・モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジーク
- ・管打楽器紹介
- ・プロハスカ/クラリネットポルカ
- ・ビゼー/組曲「アルルの女」より ファランドール
- ・アニメメドレー

・【オーケストラと一緒に共演しよう】ケテルビー/ペルシャの市場にて

・【オーケストラと一緒に合唱しよう】ビリーブ、世界に一つだけの花 など

オーケストラと一緒に共演しようでは、ケテルビー作曲「ペルシャの市場にて」などに合わせて、場面ごとのリズムをレクチャーし、オーケストラの演奏に手拍子で参加していただきます。

ペットボトルで作ったマラカスなど、手作り楽器で参加していただくと楽しさも倍増します。

<オーケストラ例>

セントラル愛知交響楽団

1983年、ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市の事業補助を受け、1997年に現名称に改名の後、2009年4月に一般社団法人となる。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会などの自主公演の他、バレエ、オペラ、ミュージカルなどの依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組み、年間100回の公演はいずれも好評を博す。その他、地域のプロオーケストラ。